



2025年1月10日

各 位

本店所在地 京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1
会社名 株式会社 京 進
代表者の役職氏名 代表取締役社長 立木 康之
(コード番号 4735 東証スタンダード)
連絡者役職氏名 取締役管理本部長兼経営企画部長 松原 博之
電 話 (075) 365-1500

中間連結業績予想と実績との差異および

通期連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2024年7月9日に公表いたしました2025年5月期の中間連結累計期間(2024年6月1日～2024年11月30日)の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。合わせて通期連結業績予想値、期末配当予想につきましても修正をいたします。

記

1. 2025年5月期の中間連結累計期間 業績予想値と実績値との差異

(2024年6月1日～2024年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,027	471	489	297	38.23
実績値(B)	12,951	142	63	21	2.79
増減額(B-A)	▲76	▲329	▲425	▲275	
増減率(%)	▲0.6	▲69.8	▲87.0	▲92.7	
(ご参考)前期中間実績 (2024年5月期第2四半期)	12,869	387	378	148	19.03

2. 2025年5月期通期連結業績予想値の修正 (2024年6月1日～2025年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,140	904	875	522	67.12
今回修正予想(B)	26,210	422	276	200	25.69
増減額(B-A)	69	▲482	▲598	▲322	
増減率(%)	0.3	▲53.3	▲68.4	▲61.7	
(ご参考)前期実績 (2024年5月期)	26,099	873	844	505	64.87

3. 中間連結業績予想値と実績値との差異、および通期連結業績予想修正の理由

当中間連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は前年度を81百万円上回ったものの、業績予想に対して76百万円下回りました。主な要因としては、保育・介護事業セグメントにおいて、処遇改善補助金、サービス利用率の向上などから計画を146百万円上回った一方で、学習塾セグメントにおける生徒数の集客が伸び悩み、売上高が約72百万円計画を下回りました。また、語学関連事業セグメントにおいても、オーストラリアの語学学校ELCAにて144百万円計画を下回りました。その原因は、コロナによる入国規制解除以降の留学生受け入れ急増の抑制策として行われている、オーストラリア政府による学生ビザの要件厳格化の影響により、学生数の回復に遅れが生じたことによるものです。

営業利益、経常利益につきましては、上記売上高の影響に加え、高品質サービス継続のための人材確保に向けた施策として従業員へ還元拡充を行いました。特に、保育事業、介護事業における補助金を原資とした処遇改善を実施しました。これらにより人件費が205百万円増加しました。さらに、フードサービス事業での原材料費の高騰60百万円などの影響を受け、営業利益にて329百万円、経常利益において425百万円、親会社株主に帰属する中間純利益にて275百万円計画を下回りました。

通期連結業績予想につきましては、上記中間期におけるオーストラリアでの学生ビザ取得の厳格化、処遇改善による人件費の増加、原材料費の高騰が通期においても影響すると見込んでおります。その結果、7月発表の予想に比べ、売上高は69百万円上回るものの、営業利益は482百万円、経常利益は598百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は322百万円それぞれ下回る見込みです。

4. 配当予想の修正

	1株当たり配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (2024年7月9日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 20.14	円 銭 20.14
今回修正予想				7.71	7.71
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2024年5月期)	—	0.00	—	19.46	19.46

5. 配当予想修正の理由

当社グループでは、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付けており、剰余金の配当については、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目標として金額を決定する方針としております。当期の業績が当初計画を下回る見通しとなったことを踏まえて総合的に判断し、期末の配当予想につきまして上記の通り修正させていただきます。

注) 上記の予想数値は、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上